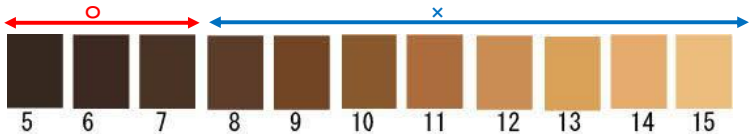


【宿泊部門】身だしなみ規定（女性）			
	フロント・予約・売店	アミューズ	ハウスキーピング
服装	制服に汚れやシミがついたものは速やかに洗濯し、落ちない物はクリーニングや交換などをするなどして常に清潔なものを身に着ける。ボタンが取れたり、破損したものは修理し、体に合わないものは取り替える。ネームプレートは常に左胸にまっすぐ着ける。制服のままでの出退勤・私用外出は禁止とする。		制服を配られていないハウスキーピングのパートアルバイトスタッフは、私服の上にエプロンをしてもらうが、私服は色味・デザインがシンプルなもの。派手な色は不可。
	各事務所に限り、制服の代わりにカーディガン等の着用を認める。カーディガンの色は黒・紺・グレーの無地かつシンプルなオフィスにふさわしいデザインのものに限る。ただし、パブリックスペースでのカーディガンの着用は認めず、必ず制服を着用すること。		
	肌着が制服からはみ出て見えることは不可とし、VネックまたはUネックの首元が詰まっていない肌着を着用すること。 制服の下に着用する肌着、Yシャツなど透けて見えるものについては同色の肌着（白・ベージュ）かつシンプルまたは無地のものとする。		
靴	黒のプレーンなパンプスを着用すること。ピンヒールは禁止とし、ヒールの長さは5cm以内とする。常に磨くなどして手入れをし、かかとが減った際は定期的に修理するか、買い替える。冬期に限り転倒防止を目的としたブーツ着用等を認める場合があるがその際は総務人事課承認のもと着用を認める。	作業中に限り、黒・グレー・ネイビー等のダークカラーかつ無地のサンダルを着用を認める。パブリックスペースでは原則靴を着用のこと。屋外のスニーカーは派手な色・模様を原則禁止とする。	作業中に限り、黒・グレー・ネイビー等のダークカラーかつ無地のサンダルを着用を認める。しかし、パブリックスペースでは原則靴を着用のこと。
ストッキング 靴下	ストッキングは原則肌色とし、10月1日～3月31日までの冬期に限り防寒を目的とした80デニール以上の黒いタイツの着用を認める。但し、冬期以外および透けているように見えるものについては禁止とする。冬期に限り転倒防止を目的としたブーツ着用等を認める場合があるがその際は総務人事課承認のもと着用を認める。	黒・グレー・ネイビー・白の無地の靴下を着用のこと。長さについては季節によって屋外での熱中症等を考慮し、問わないものとする。	靴下は黒・グレー・ネイビーの無地で長さのある靴下を着用のこと。短い物（くるぶし丈）や他スポーティーなものは不可。
顔	社会人の身だしなみのひとつとして、必ずナチュラルメイクをすること。アイシャドウ・眉毛はブラウン等のビジネス向きな色味とし、アイラインは黒またはブラウン系。ピンクやオレンジ、ラメについては不可とする。 口元は血色が良く見える口紅を使用し、原色に近い色は不可。グロスなどのメイク、つけまつげ、上下の過度なアイライン、カラーコンタクトレンズは不可とする。度有りのコンタクト着用の際は黒または茶色かつ自身の目のサイズにあった直径を使用すること。マスクを着用する際、色は白に限る。不織布を推奨するが、布製であれば毛玉や汚れ等のない見た目に清潔感のあるものとする。		
眼鏡	お客さまから見える箇所に柄の入っている物及び赤・青・黄・白等の派手な色は禁止とし、薄い色またはダークカラー系とする。フレームが過度に大きい等カジュアルなものは不可とし、ビジネスに適したものとする。		
エチケット	口臭、体臭には常に注意する。休憩時に食事や喫煙をする際は原則上着は脱ぎ、喫煙後は消臭スプレーを利用すること。過度な香水やコロンの使用は禁止とする。		
社内エチケット	バッグスペースで見かける人は同じ職場で働く仲間です。相手の目を見て笑顔で挨拶しましょう。朝であれば「おはようございます」、午後であれば「お疲れさます」「こんにちは」と自ら率先して声を掛けましょう。また、外部の方とすれ違うときには、目礼と共に「いらっしゃいませ」と挨拶しましょう。		
アクセサリ その他	結婚指輪以外のアクセサリは禁止とし、ネックレスやブレスレット、アンクレットの着用も禁止とする。 ピアスの着用は透明ピアスのみ可。 時計はバンドやデザイン等シンプルなものでビジネスシーンに合う物を着用すること。ダイバーウォッチ等の目立つデザインは禁止。 タトゥーはいかなる場所でもお客様に見えてはいけません。		

【料飲部門／調理部門】身だしなみ規定（女性）				
	料飲	調理	洗い場	
服装	制服に汚れやシミがついたものは速やかに洗濯し、落ちない物はクリーニングや交換などをするなどして常に清潔なものを身に着ける。ボタンが取れたり、破損したものは修理し、体に合わないものは取り替える。ネームプレートは常に左胸にまっすぐ着ける。制服のままでの出退勤・私用外出は禁止とする。			服装
	各事務所に限り、制服の代わりにカーディガン等の着用を認める。カーディガンの色は黒・紺・グレーの無地かつシンプルなオフィスにふさわしいデザインのものに限る。ただし、パブリックスペースでのカーディガンの着用は認めず、必ず制服を着用すること。			
	肌着が制服からはみ出て見えることは不可とし、VネックまたはUネックの首元が詰まっていない肌着を着用すること。 制服の下に着用する肌着、Yシャツなど透けて見えるものについては同色の肌着（白・ベージュ）かつシンプルまたは無地のものとする。		華美な服装は禁止。柄物・傍から見ておかしく感じる言葉やデザインの入った物の着用は不可とし、シンプルまたは無地とする。	
靴	黒のプレーンなパンプスを着用すること。ピンヒールは禁止とし、ヒールの長さは5cm以内とする。常に磨くなどして手入れをし、かかとが減った際は定期的に修理するか、買い替える。	会社指定のものまたは白もしくは黒の調理用靴を着用。スニーカーでの勤務は不可とする。コックシューズでの出退勤は禁止とし、出退勤時は屋外で履くスニーカー等を着用すること。	作業中に限り、長靴の着用を認める。しかし、パブリックスペースでは原則靴を着用のこと。	靴
ストッキング 靴下	ストッキングは原則肌色とし、10月1日～3月31日までの冬期に限り防寒を目的とした80デニール以上の黒いタイツの着用を認める。但し、冬期以外および透けているように見えるものについては禁止とする。	靴下は黒・グレー・ネイビーの無地で長さのある靴下を着用のこと。短い物（くるぶし丈）や他スポーティーなものは不可。	白・黒・グレー・ネイビー等の落ち着いた色味とし、デザイン・色味が華美でないもの。	ストッキング 靴下
顔	社会人の身だしなみのひとつとして、必ずナチュラルメイクをすること。アイシャドウ・眉毛はブラウン等のビジネス向きな色味とし、アイラインは黒またはブラウン系。ピンクやオレンジ、ラメについては不可とする。 口元は血色が良く見える口紅を使用し、原色に近い色は不可。グロスなどのメイク、つけまつげ、上下の過度なアイライン、カラーコンタクトレンズは不可とする。度有りのコンタクト着用の際は黒または茶色かつ自身の目のサイズにあった直径を使用すること。マスクを着用する際、色は白に限る。不織布を推奨するが、布製であれば毛玉や汚れ等のない見た目に清潔感のあるものとする。			顔
眼鏡	お客さまから見える箇所に柄の入っている物及び赤・青・黄・白等の派手な色は禁止とし、薄い色またはダークカラー系とする。フレームが過度に大きい等カジュアルなものは不可とし、ビジネスに適したものとする。			眼鏡
エチケット	口臭、体臭には常に注意する。休憩時に食事や喫煙をする際は原則上着は脱ぎ、喫煙後は消臭スプレーを利用すること。過度な香水やコロンの使用は禁止とする。			エチケット
社内エチケット	バッグスペースで見かける人は同じ職場で働く仲間です。相手の目を見て笑顔で挨拶しましょう。朝であれば「おはようございます」、午後であれば「お疲れさまです」「こんにちは」と自ら率先して声を掛けましょう。また、外部の方とすれ違うときには、目礼と共に「いらっしゃいませ」と挨拶しましょう。			社内エチケット
アクセサリー その他	結婚指輪以外のアクセサリーは禁止とし、ネックレスやブレスレット、アンクレットの着用も禁止とする。 ピアスの着用は異物混入の恐れがあるため、例外なく禁止とする。 時計はバンドやデザイン等シンプルなものでビジネスシーンに合う物を着用すること。 ダイバーウォッチ等の目立つデザインは禁止。 タトゥーはいかなる場所でもお客さまに見えてはいけない。			アクセサリー その他

【営業企画・管理部門・経理用度部門】身だしなみ規定（女性）

営業企画	管理部門	経理用度
制服に汚れやシミがついたものは速やかに洗濯し、落ちない物はクリーニングや交換などをするなどして常に清潔なものを身に着ける。ボタンが取れたり、破損したものは修理し、体に合わないものは取り替える。ネームプレートは常に左胸にまっすぐ着ける。制服のままでの出退勤・私用外出は禁止とする。		
各事務所に限り、制服の代わりにカーディガン等の着用を認める。カーディガンの色は黒・紺・グレーの無地かつシンプルなおフィスにふさわしいデザインのものに限る。ただし、パブリックスペースでのカーディガンの着用は認めず、必ず制服を着用すること。例外として外部から大勢お客様がいらっしゃる商談、会合、宴会などの際、もしくは社外での営業活動・採用活動の際は、どのような層のお客様から見てもビジネスマンとして相応しい節度ある色味や形のスーツ（個人所有）を着用可能とする。		
事務所ジャンパーの下に着る服について、形状はYシャツ・Vネック・Uネックのいずれかとし、冬期に限りタートルネックの着用を可とする。色はYシャツは白のみ、他形状については白・黒・ネイビー・ベージュ・グレーのいずれかを着用すること。デザインは可能な範囲で無地、シンプルかつオフィスで着用するに相応しいものとし、シースルーや厚手素材、過度に胸元の開いたデザインは禁止とする。		
黒のプレーンなパンプスを着用すること。ピンヒールは禁止とし、ヒールの長さは5cm以内とする。 常に磨くなどして手入れをし、かかとが減った際は定期的に修理するか、買い替える。		
ストッキングは原則肌色とし、10月1日～3月31日までの冬期に限り防寒を目的とした80デニール以上の黒いタイツの着用を認める。但し、冬期以外および透けているように見えるものについては禁止とする。		
社会人の身だしなみのひとつとして、必ずナチュラルメイクをすること。アイシャドウ・眉毛はブラウン等のビジネス向きな色味とし、アイラインは黒またはブラウン系。ピンクやオレンジ、ラメについては不可とする。 口元は血色が良く見える口紅を使用し、原色に近い色は不可。グロスなどのメイク、つけまつげ、上下の過度なアイライン、カラーコンタクトレンズは不可とする。度有りのコンタクト着用の際は黒または茶色かつ自身の目のサイズにあった直径を使用すること。マスクを着用する際、色は白に限る。不織布を推奨するが、布製であれば毛玉や汚れ等のない見た目に清潔感のあるものとする。		
お客さまから見える箇所に柄の入っている物及び赤・青・黄・白等の派手な色は禁止とし、薄い色またはダークカラー系とする。フレームが過度に大きい等カジュアルなものは不可とし、ビジネスに適したものとする。		
口臭、体臭には常に注意する。休憩時に食事や喫煙をする際は原則上着は脱ぎ、喫煙後は消臭スプレーを利用すること。過度な香水やコロンの使用は禁止とする。		
バッグスペースで見かける人は同じ職場で働く仲間です。相手の目を見て笑顔で挨拶しましょう。朝であれば「おはようございます」、午後であれば「お疲れさまです」「こんにちは」とこちらから率先して声を掛けましょう。また外部の方とすれ違うときには、目礼と共に「いらっしゃいませ」と挨拶しましょう。		
結婚指輪以外のアクセサリは禁止とし、ネックレスやブレスレット、アンクレットの着用も禁止とする。 ピアスの着用は透明ピアスのみ可。 時計はバンドやデザイン等シンプルなものビジネスシーンに合う物を着用すること。 ダイバーウォッチ等の目立つデザインは禁止。タトゥーはいかなる場所でもお客様に見えてはいけない。		

身だしなみ規定（女性）							
	宿泊部門	料飲部門	調理部門	販売本部	経営企画室	管理部門	
爪	爪先の長さは2mm以下とし、常に清潔に保つ。ネイルポリッシュやジェルネイルをする場合は、目立たない色かつ肌馴染みの良い色（薄いピンクや淡いベージュ）とし、他の色味やピンク系の色味であっても肌に馴染まない色は不可とする。すべての指に綺麗に塗布すること。剥がれかけや爪が伸びて根元が見えている等の状態の場合は手入れをする。ネイルアートやラメ、グラデーションは不可とする。						
	【可】 		【不可】 				
頭髪	お辞儀をした際、髪が顔にかからないよう整髪料等を使い、髪の毛の乱れが無いようにまとめること。 結べる長さになったら後ろでまとめる。 顔の両脇のほつれ毛やサイドバンг等は、パブリックスペースではピンで止めるか耳にかけること。 長い髪は後頭部耳の下でのおだんごを原則とし、例外として結べるがおだんごには出来ない程度の長さは一つ結び、結べないが耳にかかる程度の長さはハーフアップを可とする。 ゴムやバレッタ、ヘアピンは黒、茶色、紺のいずれかとし、ラメの入った物、装飾やデザインのあるものは不可とする。			結べる長さであれば後頭部耳の下で一つに結ぶまたはオフィスにふさわしいヘアセットをする。 整髪料を使い、髪の毛の乱れがないようにすること。但し、一瞬でもパブリックスペースに出る際は必ずおだんごにし、長さが足りない場合は一つ結びにする。また、その際は顔の両脇のほつれ毛やサイドバンг等はピンで止めるか耳にかけること。 ゴムやバレッタ、ヘアピンは黒、茶色・紺のいずれかとし、ラメの入った物、装飾やデザインのあるものは不可とする。			
	【可】 						
	【不可】 						
	過度なカラーリングやパーマは禁止とし、常に既定の色の範囲（レベルスケール7まで）を保つこと。但し勤務中にライトの下や自然光に当たった際、既定の色の範囲を超えて見えるような色は不可とする。インナーカラーは結ぶなどして一切カラー部分が見えない場合に限り可とする。						
	【カラースケール】 						



HOTEL VILLAGE

株式会社中沢ヴィレッジ
身だしなみ規定

